



予防接種を 受けましょう

くわしくは 健康課 健康推進係(今市保健福祉センター内) ☎21-2756

二種混合(ジフテリア・破傷風)、日本脳炎の予防接種はお済みですか。対象年齢を確認し、該当する方でもまだ接種の済んでいない方は早めに予防接種を受けましょう。



二種混合(ジフテリア・破傷風)予防接種

二種混合予防接種は、幼児期の三種混合(ジフテリア・破傷風・百日せき)予防接種の追加接種として実施します。

対象者

小学校6年生(今年度は平成13年4月2日〜平成14年4月1日生)接種時点で日光市に住所のある方

接種方法

市内の指定医療機関で個別接種(要予約)

接種期間

4月1日〜平成26年3月31日

接種費用

5,250円(市が負担しますが、接種期間を過ぎた場合は自己負担となります)



日本脳炎予防接種

日本脳炎の予防接種は、接種を受けたお子さんが接種後に重い病気に

なったことをきっかけに、国の指示により、平成17〜21年度は案内を見合わせてきました。その後、新たなワクチンの開発に伴い、平成22年度からは予防接種が受けられるようになりました。

日本脳炎の予防接種は、期間をあけて第1期と第2期の接種が必要となります。予防接種の案内を見合わせていたため、定期接種が受けられなかった年齢の未接種者についても、特例接種対象者として接種を勧奨しています。

今年度、市が日本脳炎予防接種を個別に案内している対象者についてお知らせします。

対象者

下表の対象年齢に該当し、接種時点で日光市に住所のある方

接種方法

市内の指定医療機関で個別接種(要予約)

接種費用

7,350円(市が負担します)

接種対象年齢の緩和について

現在、ワクチンの供給量が不十分のため、個別の案内はしていませんが、特例接種対象者(平成7年4月2日〜平成19年4月1日生まれの方)は、満20歳未満であれば接種を受けることができるようになります。

た(第2期の接種は9歳以上)。今後、国から示されるワクチン供給状況に従い案内していく予定です。今年度接種を案内している年齢以外の方で接種を強く希望される場合は、ワクチンの確保ができれば公費で接種を受けることができます。かかりつけの医療機関にご相談ください。

表：日本脳炎予防接種個別案内対象者(平成25年度)

区分	対象年齢	
	定期接種対象者	第1期(3回)
特例接種対象者	第1期(3回)	7歳(小学校1年生)、8歳(小学校2年生)、9歳(小学校3年生)、10歳(小学校4年生)
	第2期(1回)	17歳(高校2年生)、18歳(高校3年生)

※定期接種の標準的なスケジュール
○第1期接種(3回)…3歳時に2回(6〜28日の間隔を置く)。その後おおむね1年後(4歳時)に1回の追加接種。計3回を生後90月(7歳6カ月)までに終了するように接種。
○第2期接種(1回)…9歳時に1回(第1期接種終了後、おおむね5年後)。

目指せ!! 歯ッピー健ロライフ

歯科検診で歯周病対策!



健康課 保健指導班
今市保健福祉センター内
☎(21)2756

歯周病って何?

歯周病は、歯の周りの組織が壊れていく病気で、大人が歯を失う最大の原因です。一般的には、約80%の人が歯周病にかかっています。40歳を境に歯を失う人が急激に増え始めるといわれています。

歯周病は生活習慣病と深い関係にあります

歯周病は、痛みがなく進行することがほとんどで、気付いたときには全ての歯を失うこともあります。最近では、歯周病の原因菌が出す毒素などが血液中に入り込むことにより、動脈硬化や心筋梗塞、狭心症、脳卒中、早産の可能性が高くなるといわれています。これらの病気を防ぐためにも、歯周病の予防や早期発見が大切です。

最大の予防法は定期健診です

歯周病の予防のポイントは、「よく噛んで食べる」「食べたら必ず歯を磨く」「症状が無くても、年に一度は歯科検診を受ける」の3点です。歯と口の健康を一緒に守ってくれるかかりつけの歯科医を持ち、定期検診を受けましょう。自分の口の健康状態を確認して、いつまでも自分の歯で食えることができるように心掛けていきましょう。

歯科検診(無料)を受けましょう

市は、口の健康

チェックと歯周病

の予防・早期発見

のために歯科検診を実施しています。

身近な歯科医院で都合に合わせて歯科検診を受診できます。健康管理の一つとして、ぜひこの機会をご利用ください。

対象：19歳以上の日光市民

料金：無料(市が負担します)

※検査の結果、治療が必要となった場合は保険診療(有料)

検診内容：虫歯・歯肉の状況、口腔清掃状態などの確認。検診結果の説明・アドバイス

実施歯科医院：市内43の歯科医院

※希望する歯科医院で受診可能か、申し込み時に確認してください。

受診期間：6月1日〜平成26年3月31日

申込方法：健康課に電話で申し込みください。申込後、受診に必要な書類をお届けします。

申込・問合先：健康課

健康課

歯ッピー健ロフェスタのご案内

毎年恒例のイベント、歯ッピー健ロフェスタの情報が、31ページに掲載されています。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

口は「生きる」の入り口

歯が丈夫な人は長生きをするというデータがあります。「食べる」「しゃべる」という行為はもちろんなこと、その先にある「喜び」まで口は支えています。口腔ケアは、自分で行うセルフケアと専門家が行うプロフェッショナルケアがあります。自分では磨けていないようでも、検診をすると磨き残しや小さな虫歯、付き始めた歯石をよく見かけます。定期的な歯科検診や歯科医院での口腔ケアは欠かせないものだと思います。一日でも長く健康な口「健口」を持続させ、「生きる」「喜び」をたくさん味わいたいものです。



日光歯科医師会
なかむらまさお
中村雅夫先生

歯周病危険度チェック
次のうち、1つでも当てはまれば歯周病の可能性がります。歯科医師に相談しましょう。
○歯ぐきから血がでる
○歯の表面がザラザラする
○口の中がネバネバする
○歯肉を押すと痛みがでる
○歯ぐきがむずがゆい
○口臭があると言われる
○歯と歯の間に隙間ができた
○歯石がたまっている
○冷たいものがしみる
○1年以上歯科検診を受けていない